

研究課題名	自己免疫疾患関連遺伝因子に関する研究
研究の意義・目的	自己免疫疾患と称される病気の発病・病態・治療効果が、生まれながらの体質と関係するかどうかを明らかにするために、血液等から DNA や DNA の産物(RNA や血漿)を取りだし、数あるヒト遺伝因子の中から自己免疫疾患の発症に関わっているものを調べる研究です。 どの遺伝因子がどの程度疾患発症に影響を与えているのか、未だ全ての遺伝的要素が明らかにされてはならず、引き続き多数の患者さんの検体を解析し、より寄与度の高い遺伝因子を数多く見つけ出す必要があります。 研究実施機関においては、再度仮名化されたヒトゲノム DNA および産物を用います。その試料を元に、一塩基多型などの DNA 多型（個体間に存在する DNA 配列上の違い）を含む遺伝因子を探し、疾患に深く関係していそうなものを見つけて出します。その後、見いだした遺伝因子がどのような RNA、タンパク質を生体内で作り出すかあるいは影響を与えているかについて調べ、自己免疫疾患発症との関係を解析して、病態解明につなげます。また、それぞれの疾患の病態や薬の副作用と関連する遺伝因子との関係もしらべます。 また、進んだ測定技術や情報処理技術を持つ場合など、共同研究機関に試料(DNA やその産物)や解析結果を送ることがあります。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2036 年 3 月 13 日
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	平成 23 年 3 月～研究計画書 (Ver.1.0) の実施許可 (2024 年 2 月) までに、大阪公立大学医学部附属病院に自己免疫疾患のために受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【DNA、RNA、血漿、血清等】 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ】 個人を特定できる情報は研究自体には用いません。すでに仮名化されている番号で研究を行います。ただし、病歴をカルテ上で確認する必要がある時には仮名化番号とカルテ番号を結びつける対照表を用いて、病歴を確認することはあります。これらの試料および情報の使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。 なお、必要に応じて、外国にある者に対する試料・情報の提供を行う場合があり、現時点で下記を予定しています。 ①当該外国の名称 Shanghai Jiao Tong University、上海交通大学、中華人民共和国 ②適切かつ合理的な方法により得られた当該外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報 包括的な法令として、以下の法令が存在する。 ・ 中華人民共和国個人情報保護法（中华人民共和国个人信息保护法）（以下「個人情報保護法」という。） URL：https://www.lawinfochina.com/display.aspx?lib=law&id=36358 施行状況：2021 年 11 月 1 日施行 対象機関：公的部門（地方人民政府を含む。）及び民間部門 対象情報：電子その他の方法により記録される、既に識別され、又は識別可能な自然人に関する各種情報（匿名化処理後の情報を除く。）

	③当該者が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報 担当管理者が厳重に保管する。	
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名 (提供元について)	共同研究機関の名称	研究責任者の職名・氏名
	東京女子医科大学附属膠原病リウマチ科	針谷 正祥 教授
	東京女子医科大学附属膠原病リウマチ科	川口 鎮司 臨床教授
	東京女子医科大学附属整形外科	猪狩 勝則 特任教授
	理化学研究所自己免疫疾患研究チーム	山本 一彦 センター長
	日本赤十字社和歌山医療センターリウマチ科	秋月 修治 医師
	筑波大学分子遺伝疫学	土屋 尚之 教授
	北海道大学医学部附属病院第二内科	渥美 達也 教授
	産業医科大学医学部附属病院第一内科	田中 良哉 教授
	佐賀大学医学部膠原病・リウマチ内科	多田芳史 診療教授
	理化学研究所統計解析研究チーム・静岡県立総合病院・静岡県立大学薬学部	寺尾 知可史 チームリーダー (理研)、免疫研究部長 (県総)、特任教授 (県大)
	理化学研究所基盤技術開発研究チーム	桃沢 幸秀 チームリーダー
	九州大学医学部附属病院第一内科	赤司 浩一 教授
	日本医科大学大学院医学研究科アレルギー膠原病内科	桑名 正隆 教授
	長崎大学医歯薬学総合研究科リハビリテーション科学講座	折口 智樹 教授
	国立病院機構宇多野病院リウマチ・膠原病内科	柳田 英寿 部長
	東京大学医学部附属病院アレルギー	藤尾 圭志 教授
	東京大学医学部附属病院循環器内科	小室 一成 教授
	新潟大学医学部附属病院第二内科	成田 一衛 教授
	市立宇和島病院 循環器内科	大木元 明義 部長
	東北大学臨床研究推進センター	石井 智徳 教授
	東京科学大学難治疾患研究所分子病態分野	木村 彰方 教授
	東京科学大学医学部附属病院循環器内科	磯部 光章 特命教授
	東京大学大学院医学系研究科 遺伝情報学	岡田 随象 教授
	愛知県がんセンター研究所遺伝子医療研究部	井本 逸勢 センター長
	徳島大学 人類遺伝学分野	森野 豊之 教授
	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター臨床研究部	佐伯 行彦 部長
	聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	山野 嘉久 教授
	横浜市立大学幹細胞免疫制御内科学	桐野 洋平 講師
	横浜市立大学皮膚科	山口 由衣 教授
	東京都健康長寿医療センター膠原病リウマチ科	杉原 毅彦 医長
	熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学	福島 聡 教授
	東北大学大学院医学系研究科皮膚科学	浅野 善英 教授

	群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学	石川 治 教授
	東海大学総合医学研究所	岡 晃 講師
	大阪大学大学院医学系研究科・呼吸器免疫アレルギー ー内科学	熊ノ郷 淳 教授
	筑波大学医学医療系内科	後藤大輔 准教授
	東京大学医学部附属病院皮膚科	佐藤 伸一 教授
	金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚科学	竹原 和彦 教授
	福井大学医学部感覚運動医学講座皮膚科学	長谷川 稔 教授
	筑波大学医学医療系皮膚科	及村 俊史 教授
	大阪大学皮膚科	藤本 学 教授
	名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚 科	森田 明理 教授
	福島県立医科大学医学部皮膚科	山本 俊幸 教授
	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院皮膚 科	小寺 雅也 部長
	札幌医科大学医学部 免疫・リウマチ内科学講座	高橋 裕樹 教授
	筑波大学 膠原病内科	住田 孝之 教授
	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 メディカル 情報生命専攻生命システム観測分野	鈴木 穰 教授
	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 メディカル 情報生命専攻複雑形質ゲノム解析分野	鎌谷 洋一郎 教授
	大阪大学微生物病研究所 生体防御研究部門 免 疫化学分野	荒瀬 尚 教授
	大阪公立大学 膠原病・リウマチ内科	橋本 求 教授
	神戸市立医療センター中央市民病院 膠原病・リウマ チ内科	大村 浩一郎 部長
	川崎医科大学 リウマチ・膠原病学	中野 和久 教授
	関西医科大学 リウマチ・膠原病科	田中 晶大 講師
	大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科	吉川 紋佳 助教
	神戸大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科	山田 啓貴 特定助教
	神戸大学医学部整形外科	林 申也 講師
	大阪公立大学 高齢者運動器変性疾患制御寄附講 座	岡野 匡史 特任教授
	大阪大学 整形外科	蛭名耕介 准教授
	大阪大学 呼吸器・免疫内科学	沖田 康孝 特任助教
	上海交通大学	Kun Quian
提供する試料・ 情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報	
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	京都大学医学研究科 免疫・膠原病内科 笹井 蘭	

試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は 京都大学医学研究科 免疫・膠原病内科／株式会社マクロジェン・ジャパン（次世代シーケンス解析）／株式会社エスアールエル（DNA の抽出）へ頂いた試料を提供します。その際は、特定の個人を識別できない形で提供します。
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 （担当者氏名）橋本 求 電話番号：(06) 6645-3981 メールアドレス： med-rheum@ml.omu.ac.jp